

平成22・23年度「高1クライシス未然防止事業」実施校



こんにちは佐高です

北海道佐呂間高等学校通信

平成23年9月1日

第88号

ボランティア委員会活動

7月22日(金)、学校祭等で出たゴミの確認と、夏休みに向けた清掃活動としてボランティア委員会による2回目の校舎周辺の清掃活動が行われました。



第1回PTA視察研修

7月24日(日)、今年度第1回目のPTA研修会が日本赤十字北海道看護大学のオープンキャンパスに合わせて実施されました。今回は為広裕司PTA会長以下、保護者3名、教職員2名、生徒4名が参加し、他校の参加者約160名と一緒に模擬授業を受けたり、基礎看護や小児看護体験、さらに学食体験などをおして大学生気分を味わってきました。第2回目の視察研修は、10月に東京農業大学の見学を予定しています。多くの方の参加をお願いします。



夏季休業前全校集会

7月25日(月)、翌日から始まる23日間の夏休みを事故なく有意義に過ごすため、全校集会を行いました。はじめに坪谷隆丸校長先生から、「夏休みは4月からの生活や学習の中で足りなかった所を補う期間なので、勉強は毎日3時間、そして本を3冊読みましょう。」と具体的な数値を目標とした話がありました。続いて学習・生活・進路について、それぞれ担当の先生から注意や指示がありました。



長期休業期間とはいいながら、大学進学を希望する3年生をはじめとして数多くの生徒が通常どおり登校し、講習や部活動に積極的に参加していました。

吹奏楽コンクール

8月5日(金)、北見市芸術文化ホールで今年度の吹奏楽コンクールが行われました。吹奏楽局員12名は、夏休みに入ると同時に練習場所を町民センターに移し、長時間にわたる練習を重ね大会に臨みました。その結果、全道への出場は果たせなかったものの見事金賞を受賞し、夏季休業明けの8月18日(木)に校長先生から伝達表彰されました。



長期留学生卒業式

8月5日(金)、昨年8月から今年の6月までパーマ高校に長期留学していた茂泉千裕さんに卒業証書が授与されました。当日は本校の教職員の他、茂泉さんの担任であった竹腰信介先生(現北見柏陽高校)もお見えになり、ささやかながらも心温まる式となりました。茂泉さんは今後上級学校への進学を目指して頑張りたいとの抱負を語ってくれました。今回の留学の経験を自分の今後の人生に生かすのはもちろんのこと、後輩達にも夢を持たせるような存在であって欲しいと思います。



夏季体育大会

8月25日(木)~26日(金)、学年対抗のソフトボール(男女)、クラス対抗のバレーボール(男女)、バスケットボール(女子)、サッカー(男子)の4種目で競う夏季体育大会が行われました。両日も午後から雷雨となり、サッカーの決勝と3位決定戦は29日(月)に行いました。

各クラスとも一生懸命プレーするのはもちろんのこと、応援も全員するなどクラスの連帯感も高まった様子でした。また、各部活動の部員が審判や用具係に当たりましたが、引退した3年生達が率先して動き、後輩達の手本となるような姿を見せてくれたのが印象的でした。



ホームページでも学校の様子をご覧ください。 <http://www.saroma.hokkaido-c.ed.jp>